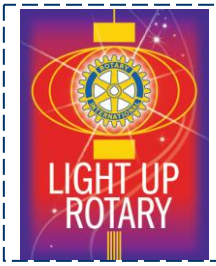
WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB

VOL.17　No.29　TOTAL 718　　2015 年 3 月 16 日　第 738 回例会

Weekly Report

会　長／井上　晴喜　　会報委員／森　　隆紀
副会長／山田　　茂　　後和　信英
幹　事／當仲　清孝

[例会日]　毎週　月曜日　12：30～13：30
[例会場]　和歌山市湊通丁北 2-1-2　ホテルアバローム紀の国
[事務局]　和歌山市雑賀屋町 52 南方ビル 2 階　（〒640-8249）
TEL 073-435-3470 / FAX 073-435 -3472
E-mail：wa-az-rc@naxnet.or.jp



２０１4-１５年度
国際ロータリーのテーマ
「ロータリーに輝きを」
LIGHT UP ROTARY
ＲＩ会長 ゲイリー C.K.ホアン

２０１4-１５年度
アゼリアＲＣのテーマ
「個を磨き、輝くアゼリアの花を咲かせよう」

« 本日の例会　　３月１６日（月）»

▼第 738 回例会　（夜間例会）

☆アゼリア会
「済州日出ＲＣとの姉妹クラブ締結調印式」
場所　ホテルアバローム紀の国

« 次回の例会　　３月 23 日（月）»

▼第 739 回例会

☆外部卓話
「真のおもてなしとは？
～ディズニーの裏側に学ぶおもてなし～」
(有)縁カンパニー 代表取締役 田邊 ゆかり様

« 前回の例会記録　３月　９日（月）»

▼第 737 回例会

○ロータリーソング　花
○ゲ ス ト 紹 介　日本赤十字社　和歌山県支部
事務局長　　山本　明史 様
○ビジター紹介
○出　席　報　告　会員数 32 名（内出席免除 2 名）
本 日 の 出 席　3 月 9 日　25/31 名　80.65%
前々回修正出席　2 月 23 日　22/30 名　73.33%
メーキャップ　1 名

＜ 四つのテスト ＞

言行はこれに照らしてから

Ⅰ.真実かどうか　　Ⅲ.好意と友情を深めるか
Ⅱ.みんなに公平か　　Ⅳ.みんなのためになるかどうか

会長報告　　井上　晴喜　会長

皆様こんにちは。本日は日本赤十字社和歌山県支部・事務局長の山本様にお越し頂きました。後ほど卓話よろしくお願い致します。

先日いよいよ中村年度予定者会議がスタートしました。私の年度もラストスパートと感じられるようになってきました。

それから、今週土曜日には済州日出 RC の皆様が来和され、姉妹クラブ調印式が控えております。何かとバタバタしておりますが、掛下理事をはじめ、皆様ご準備、お手伝いの程よろしくお願いします。

さて、3 月 7 日(土)、クラブ会長会議が開催されましたので出席してきました。議題は今期地区大会の収支決算報告、昨年度地区資金収支決算報告の二点でした。今期地区大会は過去の半額程度の資金で開催され、内容的にも充実しておりましたので、大変評価されるべきではないかと感じました。一方、昨年度地区資金に関しましては、残念ながら直前ガバナーや昨年度担当委員会からの出席者がいらっしゃらなかったので、日を改めて説明して頂きたいとの意見が多く、保留となりました。一方、先日開催されました次年度 PETS の結果、様々な異論、疑問点が数多くあるようです。異議申し立ての手段として、地区決議会の開催要求が提案されました。地区決議会とは前年度に規定審議会による定款・細則により新たに設けられ、地区大会の選挙人会議同様の決定権を持ち、ガバナーの権限により開催可能だそうです。こちらは参加 63 クラブ中、60 クラブの賛同が得られた為、近日中に開催される予定です。

幹事報告　　當仲　清孝　幹事

「バギオ便り」「国際大会案内」回覧します。ワンワン基金ご協力お願いします。会報誌も届いておりますのでご覧ください。次回は済州日出ＲＣとの姉妹クラブ締結調印式です。お席とお食事の都合がありますので、万が一欠席される場合は木曜日までに事務局へご連絡をお願いします。澤本会員より曾孫さんの初節句の内祝いのお饅頭を頂戴しました。各自お持ち帰り下さい。

委員会報告

◎次年度組織図について　中村　善夫会長エレクト

３月３日（火）第１回次年度理事役員予定者会議を開催しました。次年度の組織図が承認されましたので本日、ボックスにて配布させていただいております。ご確認お願いいたします。今年度より、人数の加減と重複をなるべくしないように親睦活動委員会以外の委員さんは入れておりません。ご協力のほどお願いいたします。

◎社会奉仕委員会　　鹿嶋　克子委員長

３月の識字率向上月間に伴い、再度のご案内です。１月よりご案内をさせていただいておりますが、なかなか集まっておりません。未使用切手や、年賀状などの書き損じはがき等ございましたら、ご協力をお願いします。

◎国際奉仕委員会　　掛下　吉三理事

来週の済州日出ＲＣとの姉妹クラブ締結にむけて、準備を進めておりますが、日出ＲＣより６名来和されます。14 日から 17 日までの滞在期間で、14

日は、ダイワロイネットとアバロームに分かれて宿泊し、15 日、16 日はアバロームに宿泊されます。詳しい段取りを決めるため、国際奉仕委員会を例会終了後に開催しますので、委員の方はお残りください。よろしくお願いいたします。

◎雑誌・広報・ＩＴ委員会　　松本　　博委員長

「ロータリーの友」地区だより　３月号の紹介

横組み記事

サンパウロで友情を築きましょう　P３　ＲＩ指定記事　ＲＩ会長　黄其光

特集　識字率向上　子どもが教室で学べるように　P７～13

３月は識字率向上月間です。発展途上国では、学校に通えない子どもたちがいます。子どもたちが学ぶのに十分な設備のない学校があります。日本のロータリアンたちは、子どもたちが学ぶことができるよう、さまざまな形で支援しています。

特集　世界ローターアクト週間　ロータリー家族の絆を強めるローターアクター　P14-18

ロータリーデー　P23-25　国際ロータリー（ＲＩ）

会長の黄其光氏は、今年度、地区やクラブでロータリーデーを開催するよう呼びかけています。今回も国内、海外からの事例を紹介します。

2015－16 年度国際ロータリー会長　K. R. “ラビ”ラビンドラン　ＲＩ指定記事　THE ROTARIAN3 月号から　P26-30

このインタビューを通して、新年度の方針やＲＩ会長の人柄を垣間見ることができます。

Rotary　いま……　ハードルが高くなった？　ＲＩ会長賞　P36

ロータリーの最新情報をお届けします。今回は「ハードルが高くなった？　ＲＩ会長賞」です。

ロータリー・アット・ワーク　P22-31

会員の皆さまの投稿のページです。各ロータリアン、

各クラブの個性あふれる意見や活動を紹介しています。

地区関連記事

横組み

Ｐ16 ロータリー家族の絆を強める ローターアクター

チャリティーバザー 第 2640 地区　Ｐ18

リーダーシップフォーラムを開催 第 2640 地区ローターアクト

Ｐ37 山椒は小粒でもぴりりと辛い ―小さなクラブにあふれる奉仕の心

KOKO 塾「まなびの郷」で高校生とオープンカフェ 粉河 RC

Ｐ41 関空島の浄化センターを見学 関西国際空港 RC 樫井 賢一

外部卓話

◎卓話者紹介　　北畑　米嗣会員

本日卓話の山本様とは高校、大学の同級生です。一般企業、和歌山県庁にお勤め後、昨年の 11 月から日本赤十字社に勤務されています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

◎「赤十字について」

日本赤十字社 和歌山県支部

事務局長 山本 明史 様

平素より皆様方には、赤十字事業推進に格別のご支援、ご協力をいただいておりますことを厚くお礼申し上げます。

さて、赤十字の創始者アンリー・デュナンの提案に基づいて、1864 年にジュネーブで開催された外交会議において、陸上の戦闘による傷病兵の保護を定めた最初のジュネーブ条約が採択されました。

それ以降ジュネーブ条約は、戦場で「苦しむ人を敵味方の区別なく救護する。」ために発展し続け、現在では、民間人の保護も加えた 4 つの条約と 3 つの追加議定書から成る、世界共通のルールとなりました。また、各国の赤十字も国際赤十字・赤新月社連盟という 189 か国からなる世界で最も大きな人道支援ネットワークを形成するに至っています。

一方、日本赤十字社は 1877 年(明治 10 年)に創立された博愛社がその前身となり、日本政府がジュネーブ条約に加入した翌年の 1887 年に現在の「日本赤十字社」に改称され、その後順調に事業を充実させ、国内外で幅広く活動できるまでに発展できました。国際赤十字・赤新月社連盟の一員として、各国と強い信頼関係で結ばれています。

世界中の「救いたい」という気持ちが結集すると、想像を超えた大きな力が生まれます。

赤十字は、紛争、災害、病気、傷害、老いや貧困などに悩む人々を「救う」ために、全力で活動を展開しています。日本赤十字社は東京に本社を置き、全国 47 都道府県にある支部、病院、血液センター、社会福祉施設などを拠点に、「命を救う」、「生活を支える」、「人を育む」といった分野で、「世界中で苦しんでいる、一人でも多くの人を救いたい。」という想いを実現させるために、9 つの事業を展開しています。

そのうち施設の運営等を除く、国内災害救護、国際活動、救急法等の普及、ボランティア、青少年赤十字等の事業は、社員（会員）の皆さまから寄せられる「社費（会費）」や広く一般の方々から寄せられる「寄付金」、また、様々な活動を支援いただいている多くのボランティアの方々によって支えられ、苦しんでいる方々への安定的で継続的な支援活動をはじめとした事業を展開できています。

なお、社員とは、赤十字の理念に賛同し、毎年一定額（500 円）以上の「社費（会費）」を納めてくださる方々のことで、個人・法人を問わず、どなたでも社員（会員）になることができます。近年、気候変動等による未曾有の災害が世界規模で発生するなど、日本の国内外を問わず人道ニーズはますます高まってきております。

日本赤十字社は、迫る人道ニーズに対応しさらに活動を推進するため、賛同してくださる方を求めてい

ます。お知り合いの方などをご紹介いただければ幸いです。

最後になりますが、赤十字の活動をご理解いただき、今後とも、ご支援、ご協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

S.A.A.報告　【3つの箱】

＊ニコニコ箱

井上　晴喜会員

日本赤十字社和歌山県支部 山本事務局長様、本日はお忙しい中、有難うございます。卓話よろしくお願いいたします。

北畑　米嗣会員

日本赤十字社和歌山県支部 山本事務局長様、本日の卓話よろしくお願いします。

大野　治朗会員

娘に3人目の外孫が出来ました。にぎやかになります。

小形　みちる会員

本日は、日本赤十字社 和歌山県支部 事務局長 山本様、ようこそお越し頂きました。この後の卓話、よろしくお願いいたします。

本日合計額　9,000円　　今年度累計額　955,308円

＊ロータリー財団

本日合計額　2,000円　　今年度累計額　126,500円

小形　みちる会員　大野　治朗会員

＊米山奨学

本日合計額　1,000円　　今年度累計額　108,500円

大野　治朗会員

ワンワン基金寄付

本日合計額　8,498円　　今年度累計額　90,221円

●市内ロータリークラブ　例会情報

クラブ名	日　時	内　容
和歌山北	3月16日(月)	卓話＆演奏「琴について」 琴ミュージシャン：清水　利美様
和　歌　山	3月17日(火)	「認知症かな？と思った時に役に立つ話」 和歌山県立医科大学神経内科　教授 伊東　秀文　さん
和歌山東南	3月18日(水) 12:30～	クラブフォーラム　社会奉仕委員会
和歌山西	3月18日(水)	米山奨学生　王叶楠さん『送別例会』 リーダー　中筋カウンセラー
和歌山東	3月19日(木)	卓話「自分らしく生きる道　～まっすぐに信じた道を突き進め～」第5代ＷＢＣ世界フライ級チャンピオン　真道　ゴーさん
和歌山城南	3月19日(木)	外部卓話「庭について」小島ガーデン 代表　小嶋　克己　様〔和歌山中ＲＣ〕
和歌山南	3月20日(金)	卓話　スポーツニッポン新聞社　編集委員 内田　雅也　様
和歌山中	3月20日(金)	フリートーキング

◎サイン受付

和歌山西ＲＣ：3月25日（水）12:00～12:30
ラヴィーナ和歌山

和　歌　山ＲＣ：3月31日（火）12:00～12:30
ダイワロイネットホテル和歌山

和歌山東ＲＣ：4月　2日（木）12:00～12:30
ルミエール華月殿